

佐渡市



農業委員会 だより

No.31

令和2年11月

編集・発行

佐渡市農業委員会

63-5115

—発行人—

会長 山本 利雄



羽茂地区 柿の収穫



就任にあたり

農業委員長 山本利雄

7月27日の農業委員会総会におきまして、委員各位からのご推薦をいただき、この度会長の大役を拝命いたしました。

何分にも浅学非才ではありますが、皆様方のご指導とご協力を賜り、その重責を果たして参りたい所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

さて新型コロナウイルスの感染拡大による政府の緊急事態宣言は6月に解除され、経済活動が再開されていますが、先行き不透明で予断を許さない状況が続いています。

言うまでもなく農地は国内の農業生産の基盤であり、優良農地を守り有効利用を促進することは、食料の安定供給にとって必要不可欠であり農業委員会の責務です。

佐渡市も高齢化や担い手不足、遊休農地の増加など、取り巻く情勢は非常に厳しいものとなっています。かけがえのない農地と担い手を守り、力強い農業を維持するため、市・県及び農協等関係機関と連携し、鋭意取り組んで参りたいと考えております。

農業委員会では、農地の諸問題、農業振興、就農相談など農地利用の最適化に向け、より一層取り組んでまいります。

最後に農業者及び関係機関の皆様のご支援とご協力を引き続きお願い申し上げまして就任のご挨拶とさせていただきます。

農業委員・農地利用最適化推進委員が改選されました

両津地区

農業委員		さかい としゆき 酒井 敏行 水津、片野尾、月布施、野浦、東強清水、東立島、蛸、赤玉、立間、豊岡、柿野浦、東鶴島、岩首、両津大川、羽二生、両尾、椎泊、真木、河崎、下久知、久知河内、城腰、住吉、原黒、吾潟、両津湊	農地利用最適化推進委員		あんどう ひかる 安藤 光 椿、北五十里、白瀬、玉崎、和木、馬首、北松ヶ崎、平松、浦川、歌見	
		ふるき とみひさ 古城 富久 立野、上横山、長江、秋津、潟端、下横山、旭、両津夷、両津夷新、春日、両津福浦一丁目、両津福浦二丁目、加茂歌代			いかわき ひでき 岩脇 秀樹 黒姫、虫崎、北小浦、見立、鷺崎、願、北鶴島、真更川	
		わたなべ しゅういち 渡邊 秀一 梅津、羽吉、椿、北五十里、白瀬、玉崎、和木、馬首、北松ヶ崎、平松、浦川、歌見、黒姫、虫崎、北小浦、見立、鷺崎、願、北鶴島、真更川			かすが よしあき 春日 吉昭 両津夷、両津夷新、春日、両津福浦一丁目、両津福浦二丁目、加茂歌代、梅津、羽吉	
					かわかみ みつる 川上 充 両津大川、羽二生、両尾、椎泊、真木、河崎	
					たなか てるお 田中 照夫 立野、上横山、長江、秋津、潟端、下横山、旭	
					はまもと ふじお 濱本 藤男 水津、片野尾、月布施、野浦、東強清水、東立島、蛸、赤玉、立間、豊岡、柿野浦、東鶴島、岩首	
					ふじい としひろ 藤井 利博 下久知、久知河内、城腰、住吉、原黒、吾潟、両津湊	
農地利用最適化推進委員		さかもと たかあき 坂本 孝明 二見、米郷、稲鯨、橘、高瀬、相川大浦、相川鹿伏、相川下戸、下相川、小川、達者、姫津、北狄、戸地、戸中		農業委員		しまざき としゆき 島崎 壽之 二見、米郷、稲鯨、橘、高瀬、相川大浦、相川鹿伏、相川下戸、下相川、小川、達者、姫津、北狄、戸地、戸中
		やまもと としお 山本 利雄(会長) 南片辺、北片辺、石花、後尾、北川内、北立島、入川、高千、北田野浦、小野見、石名、小田、大倉、矢柄、関、五十浦、岩谷口				ほんま かつみ 本間 克己 小川、達者、姫津、北狄、戸地、戸中
		かじい ひであき 梶井 英明 南片辺、北片辺、石花、後尾、北川内、北立島、入川、高千、北田野浦、小野見、石名、小田、大倉、矢柄、関、五十浦、岩谷口				

相川地区



新穂地区	
農業委員	 さとう ようこ 佐藤 洋子 新穂地区
	 はんだ みつる 半田 充 新穂青木、新穂長畝、新穂潟上、 新穂瓜生屋、新穂田野沢、新穂正明寺
	 わたなべ あきひろ 渡部 明弘 新穂皆川、下新穂、新穂舟下、新穂武井、 新穂北方、新穂、新穂大野、 新穂瓜生屋（三協）、新穂井内、上新穂
農地利用最適化推進委員	 いちはし ひでとし 市橋 秀敏 新穂大野、新穂井内、上新穂、 新穂瓜生屋、新穂田野沢、新穂正明寺
	 すだ かつひろ 須田 勝洋 新穂青木、新穂長畝、新穂潟上
	 もりた さとし 森田 聡 新穂皆川、下新穂、新穂舟下、新穂武井、 新穂北方、新穂、新穂瓜生屋（三協）

金井地区	
農業委員	 にしお けい 西尾 啓 平清水、泉、千種、中興、金井新保、 貝塚
	 わたなべ みのる 渡邊 実 吉井、大和、吉井本郷、安養寺、三瀬川、 水渡田
	 かわかみ よしあき 川上 善明 平清水、泉
農地利用最適化推進委員	 すだ しげたろう 須田 茂太郎 金井新保、貝塚
	 たかの しょうぞう 高野 省三 千種、中興
	 なかがわ まさあき 仲川 正明 吉井、大和、吉井本郷、安養寺、三瀬川、 水渡田

全国農業新聞

毎週金曜日発行 B3版 8～10頁建
購読料：月 700 円 [送料、税込み]

電子版

特典 記事内のキーワード検索が可能です。
電子版は全国の地方版が閲覧できます。

農業者必読の農政専門誌です。
地方版で身近なニュースもお伝えします。

全国農業新聞のご案内

- 総合ニュース・農政・解説面：様々な問題にじっくり・分かりやすく解説します。
- 経営面：旬の情報で経営を支援します。
- 暮らし面：くらしに役立つ情報を提供します。
- 地域・農業委員会面：地域の元気の秘訣を取りあげます。
- 学習面：農業の面白さや楽しさを子供たちに伝えます。
- 地方面：皆さんの地域の身近な情報も満載です。



佐和田地区

農業委員		かねた かつひろ 金田 勝廣 (会長職務代理者) 鍛冶町、石田、長木、上長木、下長木、 上矢馳、二宮、市野沢、真光寺、山田、 青野、窪田、中原、東大通、八幡、 八幡新町、八幡町	農地利用最適化推進委員		かとう しゅういち 加藤 修一 沢根五十里、沢根竈町、沢根炭屋町、 沢根町、沢根
		つちや ななじ 土屋 七司 沢根五十里、沢根竈町、沢根炭屋町、 沢根町、沢根、河原田本町、河原田諏訪町			かとう しんいち 加藤 慎一 八幡、八幡新町、八幡町、河原田本町、 河原田諏訪町、中原
		ささき としはる 佐々木 利治 鍛冶町、石田、上長木、下長木、長木、 上矢馳、二宮、市野沢、真光寺、山田、青野、 窪田、東大通			

畑野地区

農業委員		うちだ しゅういち 内田 正一 目黒町、寺田、栗野江、坊ヶ浦、畑野、猿八、長谷
		とのうち とよあき 外内 豊明 三宮、畠田、飯持、大久保、宮川、松ヶ崎、多田、浜河内、丸山、小倉
農地利用最適化推進委員		かとう まさあき 加藤 雅明 松ヶ崎、多田、浜河内、丸山、小倉
		きくち よしゆき 菊池 義行 目黒町、寺田、栗野江、坊ヶ浦
		ただの よしとみ 忠野 佳純 三宮、畠田、飯持、大久保、宮川
		はやし りゅういち 林 隆一 畑野、長谷、猿八

真野地区

農業委員		ささき たかまさ 佐々木 隆正 金丸、四日町、長石、新町、合沢、桜ヶ丘、竹田、中沢田、国分寺、吉岡、浜中、真野、小川内、豊田、滝脇、背合、東大須、静平、下黒山
		しばはら すみお 柴原 壽美雄 西大須、小立、大立、倉谷、田切須、高塚、西三川、笹川、高崎、椿尾
		あんどう よしふみ 安藤 義文 倉谷、田切須、高塚、西三川、笹川、高崎、椿尾
		ささき とよかず 佐々木 豊和 竹田、中沢田、国分寺、吉岡、浜中、真野、小川内、静平、下黒山
		しいの みのる 椎野 稔 豊田、滝脇、背合、東大須、西大須、小立、大立
農地利用最適化推進委員		はにゅう しゅうや 羽生 周也 金丸、四日町、長石、真野新町、合沢、桜ヶ丘

羽茂地区

農業委員		ささき しょうじ 佐々木 尚治 J A 羽茂管内	農地利用最適化推進委員		えびな くにひと 海老名 邦人 羽茂本郷、羽茂上山田
		なかがわ おさむ 中川 治 羽茂小泊、羽茂村山、羽茂亀脇、羽茂滝平、羽茂大崎、羽茂飯岡			はまおか かつひこ 濱岡 克彦 羽茂小泊、羽茂村山、羽茂亀脇
		ほんま たかし 本間 隆 羽茂本郷、羽茂上山田、羽茂大橋、羽茂大石、羽茂三瀬			ほんま こういち 本間 光一 羽茂滝平、羽茂大崎、羽茂飯岡
					みんぶ たけし 民部 猛 羽茂大橋、羽茂大石、羽茂三瀬

赤泊地区

農業委員		いけ かつひろ 池 克博 上川茂、下川茂、外山、三川、薊場
		こやの まさる 古屋野 勝 大杉、杉野浦、南新保、柳沢、真浦、徳和、赤泊
農地利用最適化推進委員		うえのやま まさかず 上野山 政一 上川茂、外山、三川、薊場
		こや ゆういちろう 古屋 雄一郎 徳和、赤泊
		わたなべ いくお 渡部 郁雄 下川茂、大杉、杉野浦、南新保、柳沢、真浦

小木地区

農業委員		さとう ようこ 佐藤 洋子 J A 佐渡管内
		やわたり けんいち 矢渡 健一 小木町、小木木野浦、小木金田新田、小木、琴浦、宿根木、小木強清水、犬神平、深浦
農地利用最適化推進委員		はまだ よしお 濱田 嘉夫 小比叡、小木堂釜、井坪、小木大浦、木流、田野浦、江積、沢崎
		かねこ しんご 金子 伸吾 小比叡、小木堂釜、井坪、小木大浦、木流、田野浦、江積、沢崎（白木）
		ふじた かずや 藤田 一也 小木町、小木木野浦、小木金田新田、小木、琴浦、宿根木、小木強清水、犬神平、深浦

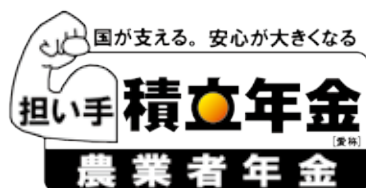
カメラ スケッチ



R2.7.22 総会終了後に記念撮影の前委員



R2.7.27 初総会の様子



日本農業の担い手である農業者の方々の、老後生活の安定を図ることなどを目的とした、農業者だけが加入できる「農業者のための年金」です。

農業者年金の6つのポイント

①

農業者なら広く加入できます。

- ①国民の1号被保険者で
- ②年間60日以上農業に従事する
- ③60歳未満の人なら誰でもOK

②

少子高齢時代に強い積立方式(確定拠出型)の年金です。

長期的に安定で安心

③

保険料は自由に決められます。

(月額2万円～6万7千円)
いつでも見直しOK

④

終身年金で、80歳までの保証付きです。

生涯もらえて、死亡一時金もあります。

⑤

保険料の全額社会保険料控除などの税制面の優遇措置があります。

節税効果が高い

⑥

認定農業者など意欲ある担い手には国庫補助があります。

政策年金として手厚い支援

編集後記

7月の任期改選で再度編集委員を担当します。

前回の改選時には委員全員を紹介できなかったため、今回は発刊時期を延ばして掲載します。今年は春から新型コロナウイルスの影響で、ほとんどの行事が中止や延期に追い込まれました。

毎月開催される部会や総会は、徹底した感染防止対策の元開催しました。

今後予定されている行事も、人数制限、延期、中止など予定が立たない状態です。

こういった中でお届けできる「カメラスケッチ」が初総会です。次号ではいろいろお届けできることを期待しています。

米農家は倒伏でずいぶんご苦労されたのではないでしょうか。

果樹農家の方は今や最盛期ですね。

農作業中は細心の注意を払い、事故のないように作業を行いましう。

エルニーニョ現象が予報されていますが、来年は穏やかであって欲しいものです。

(佐々木一隆)

委員長 佐々木隆正(真野)
副委員長 佐藤洋子(小木)
委員 西尾啓(金井)
委員 佐藤洋子(新穂)
委員 佐々木尚治(羽茂)